

皆でまわった和歌山市

6 班

紀三井寺紹介

10月31日の校外学習で私達は紀三井寺に行きました。紀三井寺には私達も知らない情報が沢山あったので、皆さんに紹介したいなと思います！

名前 紀三井寺(正式名 紀三井山金剛宝寺護国院)

創建年 伝・宝亀元年(770年) 宝亀元年とは奈良時代のことです。

開基 伝・為光上人 本尊 十一面観音という感じです。

これだけでそうなんだ！と思っている人もいるでしょう。

しかし、まだまだ紀三井寺には知られていないことがあります。

紀三井寺は日本人が開いたのではないのです！

今から凡そ1250年昔、お隣の国、中国(唐)のお坊さんの為光上人という方によって開かれたらしいですね！

次に私が印象に残った所を紹介します。

- 1位 頂上から見える景色です！和歌山や海全体を見渡せて綺麗だからです。
- 2位 頂上に行くまでの階段。実は正面石段は231段あるそうです。
- 3位 本堂。桜門や鐘桜、多宝塔は色画用紙とても明るいのですが、本堂だけ暗い色という落ち着いた感じがいいなと思ったからです。



観音様について

極めつけは何と言っても十一面観音さまです！

なぜ十一面観音さまかという、その名の通り観音様には11個の顔、手などがあるからです。想像すると少し怖いですが、、、、

しかし！11面観音様は私達をお守りしてくださる優しい優しい仏様なのです！なので決して悪いイメージを持つては行けません。

そして、何とこの十一面観音さまは日本で一番ぐらゐの高さの観音様がまつられているそうです。とってもびっくりしました！笑

和歌山にもいいところがありますね！



感想

このようにまだまだ私達の知らないことが沢山あります！

これをきっかけに和歌山をめぐってみるのいいと思います！

私は今回をきっかけにわかやまはとても面白いなと思うことができたんじゃないかな？と思うことができたので、これからは日本人だけではなく、外国の人にも知ってもらいたいなと思いました！